資　料　5

実施要項の審議から得られた課題（事業選定に活かしていただきたい事項）

入札監理小委員会

実施要項上の問題

事業規模が小さい

・年間事業費1億円未満が大半
・1千万円以下は簡易版で処理

既存の受託事業者の存在

・関係公益法人の存在

発注側に実施方法を改善する意欲が低い

・現場サイドの問題意識の不足

業務の分析、データ収集やコスト管理ができていない

・会計制度・政策評価制度の問題
・コスト意識の欠如
・定量的な業務評価の不足

・入札参加資格等が特定業者に有利（業務実績等）

・仕様が過度に細かく決まっている（方法、回数等）

・インセンティブなど業者のモチベーションを高める仕組みが足りない

・サービスの質(要求水準)が適切に定められていない

・適切な情報開示がなされていない

民間事業者の参入意欲が高まらない

新規事業者にとって参入障壁が高い

創意工夫、改善提案の自由度が小さい

課題

・事業の包括化、長期化

・民間事例の把握、市場調査の実施

・現在の事業実施形態の把握（財団委託等）

・サービス改善の方向性の明確化（性能発注等）